

自動車台数・年間販売額 - 人口千人当たりの自動車台数は21大都市中9番目の560.8台



平成28年度における人口千人当たりの自動車台数^(注1)について、21大都市で比較すると、本市は9番目に多い560.8台となっており、21大都市の中では中位に位置しています。

一方で、市域（区域）面積1万㎡当たりの駅数^(注2)（以下「駅密度」という。）と人口千人当たりの自動車台数をあわせてみると、駅密度が高い都市ほど人口千人当たりの自動車台数は少なくなる傾向がみられますが、本市については駅密度の高さの割に人口千人当たり

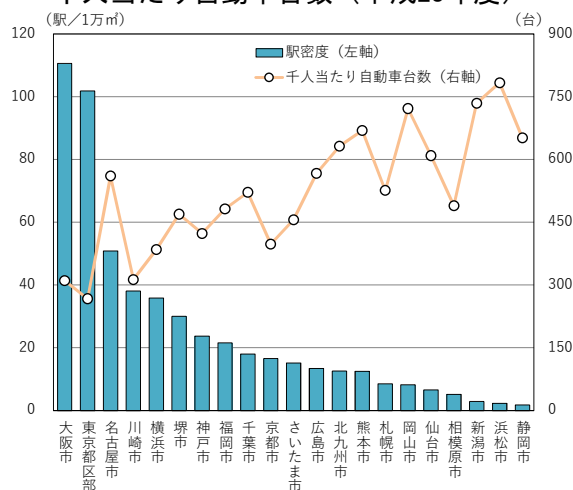
の自動車台数が多くなっています。さらに、自動車小売業の年間商品販売額については、本市は東京都区部に次いで高い4867億9400万円となっており、人口1人当たりでは本市は最も高い21万1000円となっています。

公共交通機関が充実している割に車社会であるということが本市の特徴と言えます。

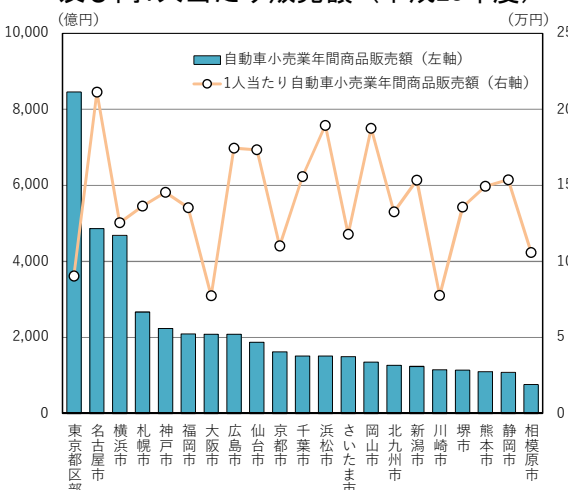
21大都市における自動車台数等（平成28年度）

都市名	千人当たり自動車台数（台）	駅密度（駅/1万㎡）	自動車小売業年間商品販売額（百万円）	1人当たり自動車小売業年間商品販売額（万円）
浜松市	783.2	2.3	150,892	18.9
新潟市	734.2	2.9	124,074	15.4
岡山市	721.6	8.2	135,110	18.7
熊本市	669.0	12.6	110,476	14.9
静岡市	651.7	1.8	107,997	15.4
北九州市	631.9	12.6	127,018	13.3
仙台市	609.2	6.6	187,955	17.3
広島市	567.1	13.5	208,657	17.5
名古屋市	560.8	50.9	486,794	21.1
札幌市	526.1	8.6	266,916	13.6
千葉市	521.1	18.0	151,641	15.6
相模原市	489.4	5.2	76,359	10.6
福岡市	481.9	21.5	209,809	13.5
堺市	469.1	30.0	113,652	13.6
さいたま市	455.7	15.2	149,903	11.8
神戸市	423.1	23.7	223,556	14.5
京都市	397.6	16.5	162,603	11.0
横浜市	384.9	35.8	468,131	12.5
川崎市	312.9	38.1	115,357	7.8
大阪市	310.6	110.6	208,904	7.7
東京都区部	267.4	101.8	845,440	9.0

21大都市における駅密度及び千人当たり自動車台数（平成28年度）



21大都市における自動車小売業年間商品販売額及び同1人当たり販売額（平成28年度）



(注1) 自動車には、貨物自動車、乗用自動車、バス、特種用途車、大型特殊車、小型二輪車、軽自動車が含まれる。

(注2) 市（都）営電車、高速鉄道（地下鉄）、JR、私鉄、新交通システムの駅数。

(注3) 人口は平成28年6月1日時点、自動車台数及び駅数は平成28年度末時点、自動車小売業年間商品販売額は平成27年1年間の値。

資料：大都市統計協議会「大都市比較統計年表（平成28年）」
総務省・経済産業省「平成28年経済センサスー活動調査」

令和2年3月掲載